

原料費調整制度に基づく2019年10月検針分ガス料金について

当社は、原料費調整制度に基づき2019年10月検針分の原料費調整単価を-38.7円/m<sup>3</sup>(税別)とさせていただきます。  
(前月比-4.0円/m<sup>3</sup>(税別)調整させていただきます。)

これにより2019年10月の平均的なガス使用量(10m<sup>3</sup>/月)では2019年9月検針分のガス料金に比べて43円(税別)の値下げとなります。

●原料費調整内容(基準料金表)

基本料金	従量料金		原料費調整単価
1,650円(税別)	0m <sup>3</sup> から5m <sup>3</sup> まで	490円/m <sup>3</sup> (税別)	<b>-38.7円/m<sup>3</sup>(税別)</b>
	5m <sup>3</sup> をこえて20m <sup>3</sup> まで	440円/m <sup>3</sup> (税別)	
	20m <sup>3</sup> をこえて30m <sup>3</sup> まで	420円/m <sup>3</sup> (税別)	
	30m <sup>3</sup> をこえて40m <sup>3</sup> まで	380円/m <sup>3</sup> (税別)	
	40m <sup>3</sup> をこえる場合	340円/m <sup>3</sup> (税別)	

※アパート等賃貸住宅にて弊社負担の消費設備等をお客様に貸与している場合またはメンテナンス契約対象の消費設備をご利用いただいている場合、基本料金とは別に「設備使用料」850円(税別)計上させていただきます。

●平均的なガス使用量

月間ガス使用量	2019年9月ガス料金(税込)<A>	2019年10月ガス料金(税込)<B>	前月比
10.0m <sup>3</sup>	6,429円(税込)	6,386円(税込)	<b>-43円(税込)</b>

●原料価格など指標の推移

	6月	7月	8月
中東LPG指標:CP(ドル/トン)	430	375	370
北米LPG指標:MB(ドル/トン)	223	228	
為替レート:TTS(円/ドル)	109.12	109.28	
フレート(船賃):RIM(ドル/トン)	50.4	51.9	

●計算方法

基準原料価格 66,000円/トン

FOB価格 中東合成CP  $372.5 \times 70\% +$  北米MB  $295.0 \text{ドル} \times 30\% = 349.25 \text{ドル}$   
 中東合成CP (7月CP375ドル+8月CP370ドル)  $\div 2 = 372.5 \text{ドル}$   
 北米MB7月MB228ドル+67ドル(ターミナルフィー)=295.0ドル

フレート価格 (中東フレート  $51.9 \text{ドル} \times 70\% +$  北米フレート  $96.04 \text{ドル} \times 30\%) + 2 \text{ドル} = \rightarrow 67.14 \text{ドル}$   
 中東フレート(RIMフレート) 51.9ドル  
 北米フレート(RIMフレート)  $51.9 \times 1.6 \text{倍} + 13 \text{ドル}$  (パナマ運河通行料) = 96.04ドル

円換算 7月1日~末日TTS平均 109.28円/ドル

LPG輸入価格 (FOB価格 349.25+フレート価格 67.14)  $\times 109.28 \text{円} = 45,503.099 \rightarrow 45,500 \text{円/トン}$

当月原料価格 45,500円/トン + 石油石炭税 1,860円/トン = 47,360円/トン

原料費調整単価 (当月原料価格 47,360円 - 基準原料価格 66,000円  $\div 1,000 \div 0.482 = \blacktriangle 38.6721 \dots$

**2019年10月ガス料金の原料費調整単価は1m<sup>3</sup>あたり▲38.7円(税別)です。(前月比▲4.0円/m<sup>3</sup>)**